

豊栄小学校だより

やる気・勇氣・元気

めざす子ども像

- ・進んで学習に取り組む子ども(やる気)
- ・思いやりのある子ども(勇氣)
- ・進んで身体を鍛える子ども(元気)



HP QR コード

住所 匝瑳市飯倉 1847  
電話 0479-72-0531

## 家庭学習強化週間

学習内容の定着や、知識の幅を広げ、深めていくのに家庭学習は大きな役割を果たします。豊栄小では、少なくとも「学年×10分」は、家庭学習を行おうとはたらきかけています。2年生なら「2×10」の20分間は家庭学習を、毎日行おうということです。

6月30日(金)～7月6日(木)を家庭学習強化週間に位置付け、「学年×10分」の家庭学習の習慣化を図ります。期間中は全校児童が「家庭学習チェックシート」を書きますので、家庭での確認と押印、学習環境整備への協力、そして温かい励ましの言葉をお願いします。

7月7日には家庭学習の成果をはかる漢字テストを予定しています。「家ではなかなか勉強しない」というご家庭は、ぜひ今回の強化週間をきっかけに「学年×10分」の習慣化へとつなげていってほしいと思います。



## 難しい不審者対応 そして見守り隊再募集

26日、不審者対応避難訓練を実施しました。ここ数年は、学校外で知らない人から声をかけられたときにどう対応するかの訓練をしていましたが、今回は学校に不審者が入ったときの対応を訓練しました。

不審者が入ったことを意味する合言葉「〇〇にお届け物」の放送を聞き、教室を内側からカギをかけ、児童は廊下から見えにくい場所に避難しました。どうすれば不審者を最初に発見した職員が、児童を守りながら迅速に職員室に連絡をとれるかなど、実際に不審者に入られたときの対応の難しさを実感した訓練でした。防犯カメラの設置や校門を閉めておくなどの対策をしていますが、不審者に入られないような環境づくりをこれからも進めていきたいと思っています。

本日別紙でお配りした「放課後見守り隊の追加募集」もその取り組みの一つです。昨年度末に募集した「放課後見守り隊」に12人の方が参加していただきました。見守り隊は、ウォーキングなどの際に腕章などをつけていただき、子どもたちのことで何か気付いたことがあったときに学校に連絡いただくという活動です。腕章をつけている人がいる、ステッカーを貼った車が走っていることで、地域の防犯力は高くなると期待できます。活動は毎日でなく、週に1回でも大歓迎ですので、たくさんの方のお申し込みを期待しています。

## 命は自分で守れるように

朝、駐在さん前の横断歩道で子どもたちを迎えているときに、左右を確認しないで渡ろうとする児童が見られます。校長が車を止めているから大丈夫と思っているからなのでしょうけれども、「右左を見るんだよ」と声をかけています。大人がいないときでも自分で自分の命を守ることができる良い習慣が身につくことを目指して、見守っています。



## 好き嫌いを克服するためには、「太陽の声かけ」？

21日、家庭教育学級の開級式で、給食センターの大久保栄養士さん来校いただきました。給食ができるまでのお話の他に、朝食をとることの重要性や、家庭での食育のヒントをいただきました。子どもの好き嫌いを克服するための声のかけ方は、童話「北風と太陽」の冷たい風で吹き飛ばそうとする「北風」のような言い方ではなく、暖かく照らす「太陽」のような声かけを目指しましょうとのことでした。例えば牛乳が嫌いな子に、皆さんだったらどんな声かけをしますか？



私が思いついたのは、北風ばかりです。  
「飲まないと骨が弱くなっちゃうよ」(これは「北風」)  
「飲まなかったら、ただじゃおかないよ」(これは「脅迫」)  
「飲み終わるまで、ここに座ってなさい」(これは「虐待」)  
校長室で大久保さんにどう声をかければよいのか聞いてみました。

「飲んだら、骨が強く元気になるんだよ」  
否定ではなく、肯定で声をかけると「太陽」になりやすいのだそうです！好き嫌いの克服だけでなく、様々な場面で応用できそうですね。

## 大学の公開講座に参加してみませんか？

千葉科学大学が地域連携のために行っている公開講座のご案内がありました。参加は無料で、電話で予約ができるそうです。夏休みに開催されるものも多くあり、おもしろそうな内容です。  
<https://www.cis.ac.jp/research/extension/index.html> より「令和5年度市民公開講座」に進むと、案内が見られます。親子で参加してみたいかどうでしょうか。

※学校便りは、家庭数で配付しています。